

資料2

諮問第45号

住宅審議会

今後の県営住宅の在り方について（諮問）

このことについて、次の理由を添えて諮問します。

令和7年7月29日

兵庫県知事 斎藤 元彦

（諮問理由）

本県では、「ひょうご県営住宅整備・管理計画」を令和3年度から令和12年度までの10箇年計画として策定し、この計画を基に住宅ストックの有効な活用と効率的な整備・管理を推進しています。

このたび、同計画の中間見直し時期を迎える昭和40年代から50年代前半までに大量建設された住宅ストック及び阪神・淡路大震災後に建設した災害復興住宅の老朽化問題、入居者の高齢化による団地内活力の低下の問題並びに入居要件の緩和など子育て世帯への支援の問題等、県営住宅を取り巻く状況の変化に的確に対応するため、今後の県営住宅の在り方について、調査審議を求める。